

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>研究の名称 遺残性成人側弯症に対する矯正固定術後の臨床成績と合併症</p> <p>研究の対象 2010年1月～2020年3月に当院で遺残性成人側弯症の治療を受けられた方 100名</p> <p>研究の目的 脊柱変形患者の術前後の評価方法の1つに患者さんの痛みや機能障害を評価するアンケート質問があり重要視されております。矯正固定手術の目標の一つには患者さんの痛み、機能障害、セルフイメージの改善を考えています。本研究では遺残性成人側弯症に対して矯正固定術を行った患者さんの中長期の健康関連 QOL をアンケート調査票を用いて評価し、さらに固定範囲の違いが臨床アウトカムや再手術に及ぼす影響を調査します。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2022年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、レントゲン画像、SRS-22r, ODI アンケート調査表等
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸
試料・情報の管理について責任を	研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>有する者の氏名 又は名称</p>	
<p>試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話でお願いします。</p>
<p>資料の入手また は閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：有馬秀幸</p> <p>緊急連絡先： 電話：053・435・2299(整形外科)(平日8:30～17:00) 053・435・2686(整形外科・3西病棟)(夜間・休日)</p>